

私たちの《基本的人権》を問う！

～憲法の理念* 三原則の今、北海道・札幌での実際と民主的取り組み～

講座第4回
学校現場の今・
子育てとジェンダー



【趣旨】

- 日本社会は、戦後の「高度」経済成長の一方で国民生活/福祉は先進国でも下位状況に留まり、地域も公害・過疎や高齢化・都市過密化などを含めて格差・貧困が拡大しています。
- 市場競争や集権型・大企業優位の政治の中で、現実には様々な矛盾/特に女性・子ども・老人など社会的弱者の困難性が加速しており、地球環境対策と併せ人間本位の市民社会形成が待ったなしの21世紀的テーマです。
- これら各分野の現場状況や専門家分析を報告しながら打開方向を共有していくような場＝「講座」を企画しました。

*日本国憲法：悲慘な第二次世界大戦後、戦争放棄・国民主権・基本的人権を柱に制定

講座：今後(第5回)予定

シリーズ～「私たちの《人権》を問う！」

- ・2022年 9月17日(土)13:30-16:30
- ・テーマ 1) 「エネルギーの民主化」
- (予定) 2) 「マイノリティ/ 」

■日時 2022年 7月23日(土)
13時:受付、13:30～16:30

■プログラム *テーマ毎に小休止
13:30 開会、趣旨説明、紹介
13:50-14:50

テーマ1 「進路決定工場と化す高校」/道端さん

15:00-16:00

テーマ2 「父親の子育てとジェンダー」/吉岡さん

16:10-16:25

全体交流 (or 主催者・会場説明)

16:30- 閉会、アンケートなど

■アフター 希望者交流タイム (軽飲食代；500円)

16:45-18:00 講師補足、参加者意見交換など

〈会場〉 北海道自由が丘学園月寒センター：住所下記

*本施設は自然エネルギー導入を導入した《エコハウス》です



●講師プロフィール

*道端 剛樹(どうば たけき)さん

小樽市出身、道立高校理科教諭～仮説実験授業実践や「ほんわか」した学級経営などを傾注
古平・恵庭北高校を経て北海道高教組書記次長

*吉岡 亜希子(よしおか あきこ)さん

北海道文教大学人間科学部子ども発達学科/教授
父親ネットワーク北海道/事務局長～「シングルファーザーハンドブック」編纂、さっぽろ子育てNW/役員

●進行 主催者スタッフ

- ・議事は概ね45-50分のレポート+10-15分程度質疑
- ・全体終了後、希望者にて交流タイム(18時終了)
- ・録画し後日希望者にご案内する予定です。

〈会場〉 定員30名、状況をみながら衛生管理を励行。
常備/空気清浄機・加湿器・換気消毒+アクリル板・マカド等

主催 NPO法人 北海道地域・自治体問題研究所 (道地域自治研)

(共催)

〒062-0901 札幌市豊平区豊平1条8丁目1-21 野村ビル TEL011-837-8261、FAX837-8262

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL011-858-1711、FAX858-1333

■会場

上記「自由が丘学園/月寒センター」3階、地下鉄東豊線「福住駅」4番出口から徒歩8分

■申込み

上記主催先、7月15日まで：TEL又はFAXにて、「自由が丘」メール：codmokan@agate.plala.or.jp

費用：資料代 ¥500円、駐車場はありません。(近隣有料 or 福住駅コーポ・パーキング)